



高齢者いきいき通信

地域包括支援センターだより

令和6年5. 6月発行

地域包括支援センターは高齢者に関するよろず相談窓口です！

Q：地域包括支援センターってどんなところ？ 何をしてくれるの？

A：「どこに相談すればいいかわからない」というときは、まずはご連絡ください。介護、健康、医療、虐待、財産管理、その他困っていることなど、相談の内容に適した情報提供や助言などを行います。伊那市では市役所福祉相談課、高遠町・長谷の総合支所や一部の支所に担当職員がいます。（連絡先は裏面をご覧ください。）

地域包括支援センターではこんな仕事をしています



伊那市地域包括支援センター

専門職が互いに協力しながら「チーム」として総合的に高齢者を支える支援をしています。

【スタッフの職種】

主任介護支援専門員・保健師・社会福祉士・理学療法士
その他、必要に応じ歯科衛生士・栄養士 など



認知症になっても 安心して暮せるように

認知症初期集中支援チームや認知症地域支援推進員を配置し、認知症の早期発見・早期対応等により、住み慣れた地域で暮らし続けられるような体制づくりを行います。

介護予防ケアマネジメント

要支援1・2と認定された方等の介護予防サービス・支援計画書を作成し、一定期間後に効果を評価します。

介護予防、健康づくり

65歳以上のすべての高齢者を対象に、身近な場所で生きがいを持って生活できるように支援します。

なんでもご相談ください

高齢者の皆さんやそのご家族等から、介護に関する悩み、健康や医療、福祉などさまざまな相談を受け付けて対応しています。

権利や財産を守ること

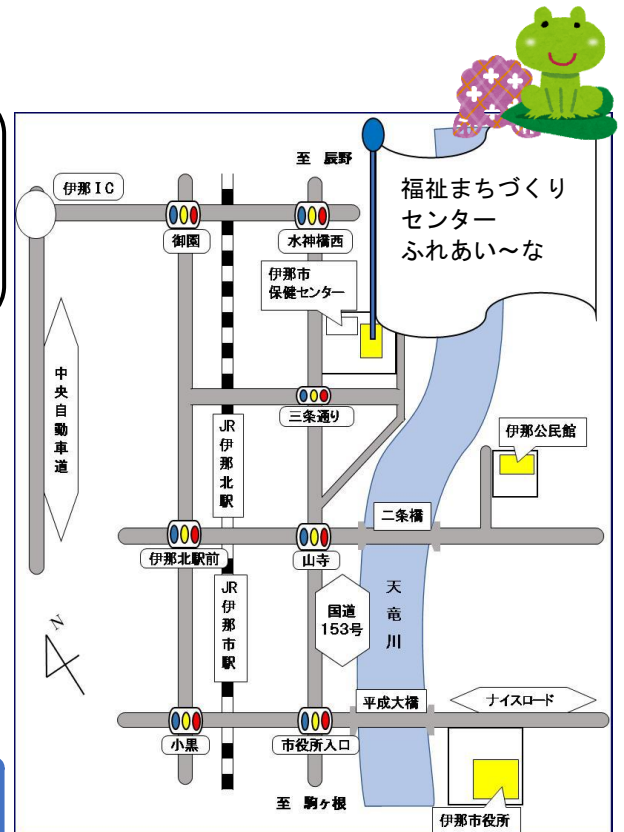
- ・悪質商法や振り込め詐欺等による被害の防止
- ・成年後見制度の紹介、活用
- ・高齢者虐待の対応
- ・遺言作成などの相談

暮らしやすい地域のために

介護に携わる方々（介護支援専門員）への支援や助言、医療機関等との調整をします。医師会等との連携により、在宅医療・介護の一体的な提供ができるような体制を整えます。
また、さまざまな機関とのネットワーク作りをしています。



福祉相談課（地域包括支援センター）は
福祉まちづくりセンター「ふれあい～な」
に窓口があります。



「ふれあい～な」ではどんなことができますか？

《高齢者・生活困窮などに関する総合相談窓口》保健福祉の専門職が高齢者
例えばこんな困りごと・・・ 生活困窮などのご相談に応じます。

- 最近親の物忘れが進んだ ○退院後の生活が心配
- 介護が大変だがどうしていいかわからない ○介護サービスを受けたい



市役所本庁ではどんなことができますか？

引き続き各種申請の手続きなどを行います



《社会福祉課》高齢者・障がい者に関する手続きなど

- 特別養護老人ホーム入所申し込み ○高齢者、障がい者の各種サービスの申し込み、手続き
- 障がい者手帳に関する手続き ○その他 民生児童委員、戦没者遺族に関すること など

《子育て支援課》

- 児童手当 ○保育園の入園手続き ○保育料 ○児童発達支援センター（小鳩園）

《健康推進課》

- 予防接種、感染症対策 ○国民健康保険、福祉医療 ○後期高齢者医療保険 ○国民年金

伊那市地域包括支援センター

電話 7 8 - 4 1 1 1

（福祉まちづくりセンター 福祉相談課内）

内線 2 3 5 3 ・ 2 3 5 9 ・ 2 3 6 0

みすず支援センター（美簗きらめき館内）

電話 7 3 - 7 8 2 9

西みのわ支援センター（西箕輪ぬくもり館内）

電話 7 2 - 7 6 9 2

はるとみ支援センター（春近郷ふれ愛館内）

電話 7 4 - 8 5 0 5

高遠町包垢支援センター（高遠町市民福祉課内）

電話 9 4 - 3 6 8 8

